

AEC/APC Symposium Asia 2025

ドメイン知識と AI/ML の融合による AECAPC の進化

2025年11月25日-26日 開催予定

https://www.semiconportal.com/AECAPC/

論文投稿開始:

2025年5月19日(月)

論文投稿期限:

2025年7月11日(金)

採択可否通知:

2025年9月1日(月)

最終プレゼン資料提出期限:採択者のみ

2025年10月31日(金)

論文投稿手順:

オンライン投稿

- AEC/APC Symposium Asia 2025 の論文投稿は全てオンライン投稿となります。投稿論文は必ず A4 サイズ 2 ページ で提出して下さい。
- 投稿論文は英語表記と日本語表記の 選択が可能です。但し、日本語表記の 場合でも論文タイトルは英語表記が必 要です。また、論文が採択された場合、 **10/10 (金)** までに英文アブストラクト をご提出下さい。
- 1 ページ目に最大で英語の場合 1000 words、日本語の場合フォント 10.5 ポイントでテキスト文を纏めて下さい。2 ページ目に英・日どちらの場合でもデータ、図表、グラフ、写真を含めて下さい。補助資料は必須となります。
- MS Word のテンプレートを使用し、PDF に変換後提出下さい。

<u>論文投稿に関する詳細、テンプレートは下記</u> website をご参照下さい。

https://www.semiconportal.com/AEC APC/cfp_j.html

AEC/APC(Advanced Equipment Control/Advanced Process Control)Symposium は、1989 年以降、米国、欧州、アジアにて開催、日本では皆様のご支援を賜り、2007 年以降、隔年毎に 9 回開催の実績を上げることができ、半導体製造におけるデータドリブンな AEC/APC を中心に、最先端の半導体生産技術を議論する重要な国際シンポジウムとしての位置づけを確立することができました。

本シンポジウムは半導体製造工程制御領域のエキスパートが世界中から集まる国際会議であり、半導体生産の要となる技術情報の発信地・ネットワーキングの場として重要性を増しております。

AEC/APC Symposium Asia 2025 は「ドメイン知識と AI/ML の融合による AECAPC の進化」をテーマに、開催場所を福岡に移し、会期を 2 日間とし、デバイスメーカーの前工程はもとより、後工程及びコンテンツに深く関わっているデバイスメーカー、装置メーカー、ソフトウエアベンダ、センサー・メトロロジサプライヤなどで従事される多くの皆様のご参加を募る予定です。また、九州地区を中心とした、大学・高専の学生様等、次世代の産業界を担う若い方々にもご参加頂き、産業界と学界の接点を拡大したく思っております。是非ご投稿ください。

協賛企業 同時募集中!

AEC/APC Symposium Asia は、毎回多くのスポンサーシップを頂いています。第 10 回目を迎える、AEC/APC Symposium Asia 2025 におきまして、スポンサーシップへのご協力、ご参加を募っております。まさに、フォーカスした領域のエキスパートが世界から集まる会議で、半導体生産の要の技術情報の発信地として、さらにネットワーキングの場として重要な位置づけとなります。 是非ともご検討賜りますようお願い申し上げます。 詳細は Web をご参照下さい。

https://www.semiconportal.com/AECAPC/

AEC/APC Symposium Asia 2025 主催



AEC/APC Symposium Asia 2025 協賛·後援(予定)





AEC/APC Symposium Asia 2025 後援学会



【論文募集エリア】

プロセス/装置レベル APC: PTL

-FDC(異常検知と分類)、SPC(統計的工程管理)、

機差(装置間差、チャンバ間差)、プロセスモニタリング、予測制御

センシング: SN

-センサ開発/利活用

ファブレベル APC: FAB

-Run-to-run 制御、Wafer-to-wafer 制御、サンプリング手法、 欠陥検査

仮想計測 (VM): VM

-ソフトセンサ、プロセスモデル、検査工程の削減、非生産ウェーハ (NPW) の削減

歩留り改善: YM

-歩留まり予測、歩留まり向上、歩留まりのモデリングと管理

製造効率と生産性: MEP

-スループット向上、生産性向上、コスト最適化、保全戦略、 生産スケジューリング

データ解析: DA

-ビッグデータ解析、データ解析と可視化の手法、人工知能、機械学習、 統計的アプローチ

IT インフラ: IT

- -IT インフラ、データ収集、標準化
- -ヤキュリティ

GX (グリーントランスフォーメーション): GX

-環境モニタリング、APC を使用した GX

先端半導体パッケージングとチップレット集積: ACH

-APC を活用した 3D 積層、再配線プロセスなど

APC 戦略/将来ニーズ: APS

- -ロードマップ、必要技術
- -スマートマニュファクチャリング、デジタルツイン
- -メタバース、ロボティクス



AECAPC Symposium Asia Committee

AEC/APC Symposium Asia 2025 運営委員会 委員長

西村 英孝/ルネサス エレクトロニクス

AEC/APC Symposium Asia 2025プログラム委員会

委員長

澁木 俊一/ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング

副委員長

有馬 澄香/筑波大学

委員

千崎 昌彦/アズビル

立石 幸一/アズビル

土山 洋史/インフィコン

三宅 賢治/オフィス三宅

森永 裕之/キオクシア

西部 泉一/ケーエルエー・テンコール

川岸 隆之/KOKUSAI ELECTRIC

田中 知哉/タワーパートナーズセミコンダクター

坂本 浩一/Tokyo Electron America

田中 尚人/東京エレクトロン

長嶋 一高/東芝デバイス&ストレージ

大石 修/日本アイ・ビー・エム デジタルサービス

堀本 耕/日本アイ・ビー・エム デジタルサービス

鹿子嶋 昭/日立ハイテク

松本 剛征/ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン

柿沼 英則/Rapidus

平井 都志也/Rapidus

宮武 剛/ルネサス エレクロトニクス

中山 知士/ルネサス エレクトロニクス

AEC/APC Symposium Asia 2025 アドバイザー

前川 耕司/Addison Clear Wave Coatings

お問い合わせ

AEC/APC Symposium Asia 2025 事務局 株式会社セミコンダクタポータル

E-mail: aecapc_2025@semiconportal.com

シンポジウムスケジュールに関する詳細は下記 Web にて

https://www.semiconportal.com/AECAPC/